



背景等

- 現在、大川村の魅力や価値などが様々な形で情報発信されており、大川村のファンづくりや交流人口の拡大などにつながっている。
- こうした方々の中には、ノウハウや人的ネットワークなどを持たれている方々もおり、大川村において、今後、大川村プロジェクトの加速化をはじめ、様々な新たな挑戦を行っていくためには、これらを活用していくことが必要。
- 「大川村サポーター制度（仮称）」は、そのための仕組みとして検討するもの。

【大川村プロジェクト等の推進】

《村 内》

- ふるさと村公社スタッフ
- 役場職員、地域おこし協力隊

体制充実



《村 外》

- 専門家の活用
(土佐はちきん地鶏のブランドの再構築 等)

○サポーター制度 **新たな仕組み**

制度の概要

- <サポートの内容>
 労務・ノウハウ・アイデアの提供、情報発信の協力、共同事業の実施等、大川村の活性化に寄与するもの
- <対 象>個人、企業、団体、グループ等
- <費 用>原則、ボランティア（無償）
- <会員登録>
- ・直ちに、サポートの必要がなくても、村の活性化に寄与する内容であれば、広く登録
 - ・登録期間は3年間
 ※引き続き、サポートの意向のある者は期間を延長
 - ・サポーターの募集から登録、実施までの流れは下図参照

(中核人材・担い手)

サポーターの申請・登録、サポートの実施

サポーターの募集・サポート活動の広報

制度の運用にあたってのポイント (○は利点 ●は留意点、□その他)

- 様々なノウハウ等の活用に加え、外との人脈や人的ネットワークを広げることができる
- 村だけでは考えつかないような、素晴らしいアイデアや提案などが得られる可能性も
- サポートの実施にあたっては、事前の検討から相手方との調整まで、かなり手間がかかるものと思料
 ⇒協力いただきたいテーマを絞って募集する方法も
- 声がかからないことに対して、不満を持つ人もいるものと思われ、つながりを持ち続ける方法も検討が必要
- 制度の周知と効果的な運用のためには、大川村の魅力を伝えるための村のブランディングも必要ではないか

【村外の協力者等】

【個人】

- ・大川村の魅力を発信したい
- ・商品開発のノウハウを提供したい
- ・イベント等を手伝いたい
- ・村の活性化のアイデアを提供したい 等

【企業】

- ・大川村の特産品の販売に協力したい
- ・自社の持つノウハウを提供したい
- ・共同で事業を実施したい
- ・白滝の里で従業員の研修をしたい 等

【団体】

- ・○○を協力したい

大川村の活性化のために何かできるかも……

顕在化

○大川村ゆかりの方、ファン、協力者

- ・ふるさと村民
- ・ふるさと留学生
- ・大川村謝肉祭
- ・大川村ふるさと村をこじゃんと元気にするFbの会、大川村地域おこし協力隊Fbなどの愛読者
- ・どんぐり銀行
- ・ふるさと納税者 等

○大川村出身者

○大川村の活性化に協力したいと思われる方々

流れ

【大川村】サポーターの募集

【協力者】サポーターの申請
(サポートできる内容を記載)

【大川村】サポート内容の確認、登録

【大川村】登録サポーターへの協力依頼

【協力者】サポートの実施

サポーターの増加

将来的には

